



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月4日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 勉

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長

(氏名) 塩原 和己

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 2020年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	37,526	11.2	1,454	—	1,268	—	1,485	—
2020年3月期第2四半期	42,279	4.7	911	—	875	—	1,018	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,235百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 862百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	11.78	—
2020年3月期第2四半期	8.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	91,988	18,872	20.4	148.55
2020年3月期	92,155	20,297	21.9	159.90

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,735百万円 2020年3月期 20,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,500	9.1	200	66.5	440	40.3	30	93.1	0.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	126,267,824 株	2020年3月期	126,267,824 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	140,025 株	2020年3月期	139,278 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	126,128,227 株	2020年3月期2Q	126,129,917 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による急速な経済の悪化を受け、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数が賃家を中心に減少し、マンション販売戸数が減少するなど、先行きが不透明な厳しい状況が続いております。形材外販事業においては、市場競争が年々激化しており、事業環境は厳しさが増しております。環境事業においては、売上時期変更などの影響を受けております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高375億2千6百万円（前年同四半期比11.2%減）、営業損失14億5千4百万円（前年同四半期は営業損失9億1千1百万円）、経常損失12億6千8百万円（前年同四半期は経常損失8億7千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失14億8千5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億1千8百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、ビル建材事業における短納期物件の取込みや、住宅建材事業における高断熱商品の拡販を推進しましたが、売上高は266億2千5百万円（前年同四半期比8.8%減）、セグメント損失2億5千1百万円（前年同四半期はセグメント損失1億6千2百万円）と減収減益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、コロナ禍における市場環境の冷え込みによる競争激化などの影響から、売上高は85億7千2百万円（前年同四半期比17.9%減）、セグメント損失6億6千1百万円（前年同四半期はセグメント損失1億6千7百万円）と減収減益になりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、プラント事業の売上時期変更やコロナ禍による薬剤販売減等の影響を受け、売上高は12億8千万円（前年同四半期比13.4%減）、セグメント利益9百万円（前年同四半期はセグメント利益3千9百万円）と減収減益になりました。

〔運送事業〕

運送事業においては、サッシ及び形材販売の出荷量減等の影響を受け、売上高は8億3千9百万円（前年同四半期比16.7%減）、セグメント利益1億2千7百万円（前年同四半期はセグメント利益1億8千2百万円）と減収減益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は534億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が6億2千7百万円、電子記録債権が3億8千9百万円、仕掛品が47億5千1百万円その他が4億5千1百万円増加し、受取手形及び売掛金が64億4千9百万円減少したことによるものであります。固定資産は385億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千4百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が2億4千4百万円増加し、有形固定資産が1億9千2百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は919億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千7百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は466億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億9千8百万円増加いたしました。これは主に前受金が39億8千3百万円、短期借入金が27億5千4百万円増加し、支払手形及び買掛金が37億7千3百万円、電子記録債務が8億3千6百万円、その他が4億5千2百万円減少したことによるものであります。固定負債は264億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千1百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が1億7千8百万円増加し、長期借入金が3億5千8百万円、社債が1億5百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は731億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億5千7百万円増加いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は188億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億2千4百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億6千9百万円増加し、利益剰余金が16億7千4百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は20.4%（前連結会計年度末は21.9%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内外経済への影響は大きく、景気は悪化しており、先行きにつきましても感染拡大の収束が見通せない中、具体的な影響額を合理的に見積ることが困難であることから未定としておりました。

なお、連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期など、様々な要因により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,325	14,953
受取手形及び売掛金	17,190	10,741
電子記録債権	3,405	3,794
商品及び製品	1,145	1,239
仕掛品	13,663	18,415
原材料及び貯蔵品	2,711	2,604
販売用不動産	309	309
その他	1,559	2,010
貸倒引当金	△628	△617
流動資産合計	53,682	53,450
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,503	38,686
減価償却累計額及び減損損失累計額	△31,078	△31,274
建物及び構築物（純額）	7,425	7,411
機械装置及び運搬具	41,258	41,629
減価償却累計額及び減損損失累計額	△35,887	△36,041
機械装置及び運搬具（純額）	5,370	5,588
土地	13,683	13,682
リース資産	2,349	2,368
減価償却累計額	△953	△1,027
リース資産（純額）	1,396	1,341
建設仮勘定	761	408
その他	11,629	11,833
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,596	△10,787
その他（純額）	1,033	1,046
有形固定資産合計	29,670	29,478
無形固定資産		
のれん	278	255
その他	323	358
無形固定資産合計	601	613
投資その他の資産		
投資有価証券	2,254	2,491
長期貸付金	345	340
繰延税金資産	4,162	4,061
その他	2,333	2,479
貸倒引当金	△897	△927
投資その他の資産合計	8,199	8,445
固定資産合計	38,472	38,537
資産合計	92,155	91,988

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,484	11,710
電子記録債務	4,858	4,022
短期借入金	11,955	14,710
1年内償還予定の社債	215	210
リース債務	237	239
未払法人税等	302	188
前受金	8,546	12,529
工事損失引当金	271	313
その他	3,151	2,698
流動負債合計	45,024	46,622
固定負債		
社債	2,725	2,620
長期借入金	6,559	6,200
リース債務	1,306	1,248
繰延税金負債	27	26
再評価に係る繰延税金負債	413	413
退職給付に係る負債	15,204	15,382
資産除去債務	265	270
その他	333	330
固定負債合計	26,834	26,493
負債合計	71,858	73,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	16,923	15,249
自己株式	△15	△15
株主資本合計	19,434	17,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	465	634
土地再評価差額金	1,505	1,505
為替換算調整勘定	△382	△390
退職給付に係る調整累計額	△854	△773
その他の包括利益累計額合計	733	976
非支配株主持分	129	136
純資産合計	20,297	18,872
負債純資産合計	92,155	91,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	42,279	37,526
売上原価	36,198	32,525
売上総利益	6,080	5,001
販売費及び一般管理費	6,992	6,455
営業損失(△)	△911	△1,454
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	73	73
受取保険金	5	1
受取賃貸料	25	26
持分法による投資利益	20	11
電力販売収益	80	84
雇用調整助成金	0	115
保険解約返戻金	80	2
その他	38	96
営業外収益合計	332	422
営業外費用		
支払利息	126	112
手形売却損	4	3
電力販売費用	69	71
為替差損	49	—
支払手数料	10	25
その他	35	24
営業外費用合計	296	237
経常損失(△)	△875	△1,268
特別利益		
固定資産売却益	0	0
補助金収入	—	11
その他	—	0
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	0	51
投資有価証券評価損	—	9
その他	—	5
特別損失合計	2	67
税金等調整前四半期純損失(△)	△878	△1,324
法人税等	139	155
四半期純損失(△)	△1,018	△1,479
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	5
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,018	△1,485

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,018	△1,479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	169
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	25	△7
退職給付に係る調整額	79	81
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	155	244
四半期包括利益	△862	△1,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△857	△1,242
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	6

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△878	△1,324
減価償却費	1,082	1,105
持分法による投資損益（△は益）	△20	△11
受取利息及び受取配当金	△80	△83
支払利息	126	112
固定資産売却損益（△は益）	2	0
固定資産除却損	0	51
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△48	12
工事損失引当金の増減額（△は減少）	130	41
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	303	290
売上債権の増減額（△は増加）	5,202	6,076
たな卸資産の増減額（△は増加）	△7,724	△4,735
仕入債務の増減額（△は減少）	△3,290	△4,610
前受金の増減額（△は減少）	7,428	3,983
その他の資産の増減額（△は増加）	△792	△585
その他の負債の増減額（△は減少）	△378	△77
その他	12	32
小計	1,072	280
利息及び配当金の受取額	82	86
利息の支払額	△130	△114
法人税等の支払額	△47	△197
その他	5	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	983	54
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△31	△121
定期預金の払戻による収入	231	174
有形固定資産の取得による支出	△1,301	△1,343
有形固定資産の売却による収入	3	62
無形固定資産の取得による支出	△11	△90
投資有価証券の取得による支出	△49	△12
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△17	-
資産除去債務の履行による支出	△3	△3
その他	3	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,176	△1,327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,890	2,869
長期借入れによる収入	3,308	1,320
長期借入金の返済による支出	△1,737	△1,813
社債の償還による支出	△310	△110
その他	△315	△314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△944	1,952
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,140	678
現金及び現金同等物の期首残高	13,111	13,656
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,970	14,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	運送	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	29,190	10,447	1,479	1,007	42,123	155	42,279
セグメント間の内部売上高又は振替高	8	3,532	—	1,367	4,908	—	4,908
計	29,199	13,979	1,479	2,374	47,032	155	47,187
セグメント利益又は損失（△）	△162	△167	39	182	△108	△7	△115

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△108
「その他」の区分の損失	△7
セグメント間取引消去	76
全社費用（注）	△872
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△911

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

建材事業セグメントにおいて、2019年5月8日に日本防水工業株式会社及び日本スプレー工業株式会社が新たに連結子会社となっております。

これに伴うのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては420百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	運送	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	26,625	8,572	1,280	839	37,317	209	37,526
セグメント間の内部売上高又は振替高	84	2,642	—	1,193	3,920	—	3,920
計	26,710	11,214	1,280	2,032	41,237	209	41,447
セグメント利益又は損失（△）	△251	△661	9	127	△776	80	△695

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△776
「その他」の区分の利益	80
セグメント間取引消去	78
全社費用（注）	△836
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△1,454

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。